

地域再発見・地域の魅力

持続可能なまちづくりに向けた取組

5つの柱を中心に、経済・社会・環境面において持続可能なまちづくりに向けた取組を推進



5つの柱

まず、1つ目の「地域課題解決」に向けた取組について説明

この取組から、地域の課題をどうやって魅力に変え



SDGsに詳しくない人も、これをやることで町に関心を持てるなどの魅力もあります。

このようなかから、実際に上土幌町では地域課題をバイオガス発電や果物の栽培を行うことで持続可能な取組

たななものに作り替えるアップサイクルをしています。また、木材への親しみや木への文化に理解を深めてもらったり森の魅力を知ってもらったり

総合的な学習で学びを深める

浦幌町についてさらに詳しく知るべく、浦幌町の漁業、林業、農業について学びました。これらの学習を通して、SDGsを達成するためには、一人ひとりの行動が大切であること、未来の事を考えて行

まず始めに「SDGs未来指定都市」である上土幌町の取組

浦幌町では、人口5000人以上飼養。産業の拡大により増頭・増産し、そのために牛1頭が1日にする糞尿の量は、約70キロに

この町を良くするために前向きになれたります。SDGsに詳しくない人も、これをやることで町に関心を持てるなどの魅力もあります。

上土幌町のドリームヒルで行われているSDGsに関わる取組について教えていただきました。

その課題に対し、伐採に出た枝などを使い、コースターや洋服掛けなど新たなものに作り替えるアップサイクルをしています。

振り返りから

☆一年生での「総合的な学習」で学んだことを生かして、今年度は浦幌町外に学びを広げました。7月7日・8日にかけて宿泊学習を行う中で、SDGs未来都市である上土幌町に向いて学びました。また、新得町では、自然豊かな浦幌町に生かす学びについて考えることができました。

浦幌町の魅力については浦幌町役場の方々に講話をしていただきました。そして、浦幌町についてさらに詳しく知るべく、浦幌町の漁業、林業、農業について学びました。



この二つを中心にして、講話をお聞きしたりインタビューや体験活動を行いました。(大西)

上土幌役場にて

着火剤作り体験

資源再利用の取組をまなぶことを目的として、上土幌町の教育委員会、生涯学習係の菅原あす香さんに、おがくすを使用した着火剤の作り方を教えていただきました。



今回の着火剤は、100%天然成分で浦幌町の木くずで製作しており、地元の資源を再利用することで、環境に優しく、SDGsに貢献できることがわかりました。(大西)

ドリームヒル

上土幌町のドリームヒルで、上土幌町の地域課題となっていた牛糞尿を発酵させてメタンガスなどを抽出して、そのガスを利用してバイオマス発電を行っています。発電の際に発生する余熱を利用し、イチゴなどの果物の栽培、収穫した果物をドリームヒルチェアのジェラートなどに加工し販売といった六次産業を行っています。そして、そのジェラートは、ふるさと納税の返礼品となっており、そのうちの一部は、このようなかから、実際に上土幌町では地域課題をバイオガス発電や果物の栽培を行うことで持続可能な取組

新得町の林業

新得町は、浦幌町と同じように自然があふれており、林業が産業の一端を担っています。そこで、浦幌町でも生かせることを知りたいと考え、新得町の林業の課題や、それに対する取組について教えていただきました。



お話の中で出てきた林業の課題の1つに、切り捨て間伐の問題がありました。それは、伐採の際にできる切り株や枝などが使われず廃棄されており、実際に使うことができる木材が、3割程度しかないということです。